

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましい子」の育成

かしこい子

やさしい子

たくましい子

- ①わかる喜び、学ぶ楽しさが実感できる授業
・目標の明確化・意図的指名・ノート指導
- ②体験的活動や問題解決的な学習の重視
- ③基礎的・基本的な内容の確実な定着
・15分モジュールの時間確保・家庭学習
- ④学び合い学習や個別指導
・少人数指導・ステップアップ教室
- ⑤校内研修、新先組・言語活用科での研修
・思考力・判断力・表現力を高める指導
・授業の基本・学習規律の確立
- ⑥教育ボランティアの活用
・外部人材・出前授業の活用
- ⑦地域教育力の活用(小金中・高校との連携)
・小金中学校…中学校体験ツアー・英語授業の実施・部活動試合
・小金高校…「お兄さんお姉さんと学ぼう」
「英語で遊ぼう」・インターシップ

- ①家族・友達・先生・来客への挨拶(笑顔で・目を合わせて・お辞儀をして)の強化
- ②異年齢学年とのふれあい活動の実践
- ③心に響く道徳教育の実践(授業参観実践)
- ④いじめや問題行動の未然防止・早期発見・早期対応
・教育相談の活用・毎月のいじめ調査・いじめ相談箱・Q U調査
- ⑤教育相談の充実(全教職員が相談に対応)
- ⑥読書指導の充実(昼読書、読み聞かせ)
- ⑦地域や保護者との連携を密にした指導
・民生委員・小金中スクールカウンセラー
- ⑧コーディネーターを中心とした学年全体・学校全体で指導に当たる学校体制
・教育研究所・特別支援アドバイザーと連携
- ⑨職員会議等での情報交換
・生徒指導部会の充実と組織での対応

- ①健康教育の日常化
・養護教諭・栄養教諭の授業・保護者と連携
- ②「早ね 早おき 朝ごはんと外あそび」の推進
・強化月間・健康3委員会の活動
- ③新体力テスト(全校実施)の結果を基にした体力向上の推進
・弱点を強化する工夫した取組の実施
- ④年間を通した計画的な全校体力づくりと生涯スポーツにつながる運動の推進
・児童が自発的に取り組むための指導・支援・部活動指導の充実
- ⑤食育全体を考えた学校給食の充実と給食指導の実践
・栄養教諭の積極的な連携による学習指導及び食育の推進

信頼される教職員・学校

- ①授業で勝負できる教師 ②温かさとしんせきを持ち、子どもに寄り添うことができる教師
 - ③児童・保護者・地域から信頼される教師 ④当たり前のことが当たり前のできる教師
- ※最悪を想定し、慎重に、素早く、誠意をもち、組織で対応の実践

地域と共に歩む安心・安全な学校

- ①「自分の身は自分で守る」という意識の育成
・災害時の行動確認・KYTの計画実施
- ②交通事故0をめざした交通安全指導の強化
・1年5年交通安全教室・日常的な安全指導
- ③定期的な避難訓練実施による避難行動の日常化
・避難訓練・引き渡し訓練・竜巻ミサイル訓練・ワンポイント訓練
- ④防災・防犯計画の見直しと改善
・地域防災体制・連携
- ⑤学校から地域・保護者への積極的な情報発信による信頼される学校づくりの構築
・ホームページの充実・学校学年便りの充実
- ⑥学習環境にふさわしい学校づくり
・季節感のある花壇・千葉県山の整地・雑草のない校庭

- <地域との連携>
- ・スクールガードとの連携による登下校時・緊急時の見守り
 - ・地域安全会議・児童活動発表への招待

- <PTAとの連携>
- ・地区委員による安全パトロール
 - ・配信メール100パーセント加入促進

- <近隣校との連携>
- ・小金中学校区小中学校との連絡体制の強化